

# 10月

令和元年10月1日

# 那覇市ボランティア・市民活動センター情報

[発行] 社会福祉法人 那覇市社会福祉協議会 TEL.098-857-7766 FAX.098-857-6052  
〒901-0155 那覇市金城3-5-4 <E-mail> info@nahasyakyo.org <URL> http://www.nahasyakyo.org

QRコードで  
市社協情報を  
ゲット!!



## ボランティアセンターだより

### 24時間テレビ街頭募金 中高生38人が呼びかけ

毎年恒例の「24時間テレビ『愛は地球を救う』」の街頭チャリティー募金が8月25日に全国各地であり、那覇市内でも児童生徒らが参加しました。那覇社協がコーディネートした募金では、イオン那覇店前で那覇西高校の生徒28人が、また、ザ・ビッグエクスプレス小禄店では小禄高校の生徒8人と寄宮中学校の生徒2人が午後1時から夕方にかけて、来店者に募金を呼びかけました。

「頑張ってるね」と声をかけてくれた人や、小銭をいっぱい詰めて重くなった袋や入れ物などを持ってきてくれた人の姿もあり、多くの寄付金を集めることができました。募金してくれた方、ボランティアで参加してくれたみなさんも大変ありがとうございました。寄付金は福祉車両贈呈や難病患者支援などの福祉分野のほか、環境保護活動支援、災害復興支援などに使われます。(地域福祉課：浦崎)



### 【いしみね寺子屋】夏休み宿題会開催!!

気持ちいい晩夏の夕暮れを感じるようになった8月20日、自治会の集会所をお借りし、地域の小学生を対象に「いしみね寺子屋」を開催しました。

沖縄大学の学生さんが、夏休みの宿題や書道など多種多様な勉強をボランティアで教えに来てくれました。昼食には、皆でじゅーしーおにぎりを握り、地域の方からの差し入れの天ぷらや、手作りケーキなどを皆でワイワイ楽しく頂きました。

宿題の後は、トランプや手芸、鬼ごっこなど、大学生のお兄さん、お姉さんとの交流を思う存分楽しんでいる姿が印象的でした。

この取り組みは「子どもたちのために何かしたい」という地域住民の声を基に、開催を試みました。今後は、教職員を退職した方などの地域の協力を頂きながら、定期的開催できるよう、那覇市社協も応援したいと思います。

(首里地区CSW：仲程)



社会福祉法人 那覇市社会福祉協議会

地域をつなぐ

CSW (コミュニティ  
ソーシャルワーカー)

とは?

生活する上でちょっとした困り事を抱えている人の相談に応じて、解決に向かうためのお手伝いをする『個別支援』と、子どもから高齢者まで、みんなが住み慣れた地域で安心して暮らせるよう、見守りや支え合いのネットワーク作りを進める『地域づくり』を行っています!

No.73

## 「地域福祉懇談会」を開催しました!

去る、7月18日に小禄第2民児協エリア、8月17日に真和志第5民児協エリア、9月10日に真和志第1民児協エリア、9月13日に首里第2民児協エリアで地域福祉懇談会を開催いたしました。

主に、自治会、民生委員児童委員、地域包括支援センター、那覇市福祉政策課・那覇市防災管理課、小中学校、那覇市協働のまちづくり協議会、社協等の参加となりました。

懇談会のテーマはそれぞれ多少の違いはあるものの、会場の皆様と「民生委員欠員状況」「地区概況」「地域の見守り活動」「危険箇所」「防災」「地域づくり」「つながりマップづくり」等、情報の共有が持てたことは大変意義深いものがありました。

今後も地域見守り隊の役割や地域づくり活動の担い手として得た情報・地域づくりに活かしていきたいと思えます。参加者・関係機関の皆様、本当にお疲れさまでした。

これからも地域福祉懇談会は続きますので、宜しくお願いたします。(地域福祉課:上地)



## 那覇第三民児協『地域見守り交流会』開催!

毎年、那覇市内16か所の民生委員児童委員協議会を中心に行われている『地域見守り・交流事業』の一番手として、8/24(土)、那覇第二民児協が企画した『地域見守り交流会』が若狭公民館にて盛大に行われました!この事業は、市民の皆様からいただく歳末助け合い募金を財源に、お一人暮らしの方や外出機会の少ない高齢者が、民生委員や地域の方々と交流し、知り合いの輪を広げていくことを目的として開催されています。

当日は、保育園児のエイサーに手拍子したり、会場全体でちゃーがんじゅう体操を踊ったりと、美味しいお弁当を食べながら楽しいひとときを過ごしました。参加者の皆さんの笑顔が印象的な会でした♪(那覇地区CSW:保良)



## 赤嶺自治会・夏休み子どもの居場所開催!

この夏、小禄の赤嶺自治会では、夏休み中の子ども達向けに、1ヶ月間にわたり赤嶺自治会館が開放されました!宿題するもよし!遊んでもよし!かき氷あり!の会館には、子ども達の嬉しそうな声が響き渡っていました。

『立派な施設を地域の子供達に!』という長嶺茂二自治会長の熱い思いから始まったこの企画。「せっかくだから、普段出来ない経験をたくさんさせてあげたい!」

と、8月19日には『VR体験』が開催されました。中々体験できない物とあって、多くの参加者で賑わっていましたよ。私も体験しましたが、今まで感じたことのない不思議な感覚に釘付けになりました。ステキな夏の思い出になったこと間違いなしです。事前準備に奮闘された関係者の皆さまも、子ども達の喜ぶ姿をみて、疲れも吹き飛んだのではないのでしょうか。来年の開放も楽しみにお待ちしております♪(小禄地区CSW:石垣)





# ボランティアアラルカルト

## 《企業の社会貢献活動》那覇電気工事業協同組合青年部



今年度も電気使用安全月間(8月1日～8月31日)期間中に、「独居老人邸・福祉施設電気設備無料点検」が実施されました。那覇市内では6件の独居高齢者宅を対象に電気配線のチェックや改善作業を行っていただきました。

また、作業だけでなく若い職員さんとの楽しい“ゆんたく”に高齢者の皆さんは大変喜ばれていました。当会からも改めて感謝申し上げます。

(ボランティアコーディネーター：神田)

## 子どもの居場所合同食品衛生講習会



8月7日、沖縄大学アネックス共創館にて、初の居場所代表者合同(助成金活用・自主開催)連絡研修会を開催しました。台風の影響で悪天候の中、17団体の代表者及びスタッフの皆さんにお集まりいただき、居場所の根幹である食の安全について学びました。講師には那覇市保健所の池間学氏をお招きし、食品衛生講習と題して食中毒の予防法や手洗い方法などわかりやすくご説明・ご指導いただき感謝致します。

また、琉球銀行宮城様からユイマール助成金申請方法についてご説明をいただき、日頃からご支援頂いている皆様からの寄贈品提供など、盛りだくさんの内容となりました!これからも、講習会等の機会を作っていきたいと思っておりますのでよろしくお願いいたします。(子どもと地域をつなぐサポートセンター糸：城間)



## 子ども達に伝えたい懐かしいおやつ&遊び ～むつみふれあいフェスティバル開催～



むつみふれあい広場は、毎月第二土曜日のお昼に古波蔵むつみ会館にて開かれている子どもの居場所です。そこで夏休み終盤に向かう8月18日、イベント企画として「むつみふれあいフェスティバル」が開催されました!沖縄の馴染みあるおやつや遊びがテーマで、子ども達へウチナーの伝統をしっかりと伝えていきたいという主催者の思いを感じました!ポーポーやチンビン、アガラサーを子どもたちと一緒に作ったりする姿はなんとも微笑ましく、ありがたいことに材料の粉類は全て沖縄製粉さんからのご寄贈でした!!又、昔遊びの竹とんぼ、風車作り、島ぞうりに彫刻刀で模様を彫るなど、地域の皆さんのご協力もあり、まさに世代間交流を通しての地域づくりの場でもあることを実感致しました。

(子どもと地域をつなぐサポートセンター糸：城間)



# インフォメーション

## 生活支援サポーター養成講座 受講者募集

お掃除や買い物などのちょっとした家事支援(1回30分程度)で高齢者の暮らしをお手伝いする有償ボランティア「生活支援サポーター」の養成講座を10月に開きます。

地域で暮らすお年寄りを近所の人で支えあう仕組みで、7月の講座(写真)では新たに17の方がサポーターに登録していただきました。少し空いている時間をボランティアや支援に使ってみませんか。興味がある人は気軽にお問い合わせください。(生活支援コーディネーター:浦崎)



- 受講料:無料 いずれか1回の受講
- 第3回:10月10日(木)10~12時、県立博物館 実習室
- 第4回:10月31日(木)10~12時、識名老人福祉センター

## 子ども達が明るい未来を描けるような社会を目指そう!!

11/30(土)  
開催決定

### 子どもの居場所応援フェスタin那覇~「糸」でつながる食と学びのゆいまーる~

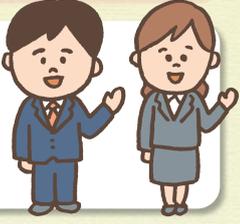
子どもの居場所の持続可能な運営について、地域みんなで考えよう!!  
 第一部 基調講演 山崎 美貴子氏(東京ボランティア・市民活動支援センター 所長)  
 「持続可能な居場所づくりのために地域の連携を広げることの必要性(仮)」  
 第二部 グループワーク  
 「企業との連携」「居場所の持続的な活動のために」他  
 日時:11月30日(土)13~17時、沖縄県総合福祉センター



# ボランティア募集

## ☎098-857-7766

ボランティア活動をご希望の方は、ボランティアセンターへの登録と活動保険加入をお願いしております。



情報の見方 ①活動内容 ②日時 ③場所 ④駐車場 ⑤人数 ⑥条件 ⑦備考 ボランティア担当:神田・高橋

## 個人&団体ボランティア登録 しませんか?

2019年4~9月において、子どもたちへ将棋などを教えたりする学習支援や外国の方へのちょっとした通訳サポート、三線を演奏して高齢者とふれあう余興ボランティア活動などを求める声があがっています。是非、あなたのやりたいこと・できることを活かして本会のボランティアセンターへの登録と活動保険加入をよろしく願い申し上げます。



ボランティアBOX 取組団体 (9月受付団体)	
1	那覇中央郵便局
2	那覇市こどもみらい課
3	那覇市市営在宅課
4	沖縄都市モノレール株式会社
5	琉球治療院
6	地方独立行政法人 那覇市立病院
7	那覇市民生委員児童委員連合会 ※順不同

※企業・団体様を対象に収集ボランティアの詳細説明も行います。ご希望の際は、857-7766(担当:神田)までお電話ください。訪問日程など調整させていただきます。

お気軽に  
お問い合わせ  
ください。

那覇市ボランティア・市民活動センター  
☎098-857-7766

〒901-0155 那覇市金城3丁目5番地の4  
(那覇市総合福祉センター内)  
E-mail 7766volu@nahasyakyo.org  
FAX.098-857-6052